

コミュニティルネッサンス

蕎麦道場

年も押し迫った十二月二十五日。「年越し蕎麦を自分の手で打とう」という目標を掲げ、朝十時からNPOの事務所まで、平田さんの指導を受けながらそば打ちをしました。二人ぐらいついで、水加減、コネ方、などをやってみました。師匠の平田さんは簡単そうにやられますが、実際に打ってみると、なかなか理屈道理には行きませんでした。



打ち上がったそばを早速ゆでて賞味しました。また、切れ端などを油で揚げたものも、とてもおいしくいただきました。これまでそばは苦手、という人も『これはおいしい！そば嫌いを返上しそう』と言っていました。



参加者のお一人はパンを焼いてきてくださり、お一人は栗の渋皮煮を作ってきてくださいました。どれもみんなおいしく、中でも白いパンは『米粉が入っているのかしら？』とか『作り方を習いたい』という声が上がっていました。



農業法人「ファームおだ」の見学



1月末に旧河内町小田（現在は東広島市）にある農事組合を訪問する機会がありました。山ばかりの中を走ってどんなところに行くのか、と思っ
ていましたら、急に視野が広がり、盆地に出ました。ここが小田地区でした。以前は休耕地や耕作放棄地も多く、寂れてさみしい感じがしていたそうです。地区全体が農業法人となることで、地域がとても活性化したそうです。いずれも、自分たちができることは何か、を考え、自分たちではとうていできないことを行政に提案してきたそうです。

まさに「新しい公共」「保護から自立へ」の考え方を実践してきた地域のようです。広島市内中心部の人たちとの交流を行ったり、「よりん菜や」という直売所の経営や味噌などの加工品も作っているそうです。この取り組みの中で、住民同士が良く話をするようになった、前向きに物事を考えるようになった、ということでした。何よりも成功の秘訣はよくある「〇〇さんが何々をしない」ということを言わないですむようなことを考える、細かなところに気遣いをされているところではないかと思いました。



Community Renaissance Research Center



会報 第5号(2011.2.28)
広島県福山市木之庄町4-3-14
tel & fax:084-917-5937
e-mail info@crcc-fukuyama.org
URL <http://crcc-fukuyama.org/>